

令和7年度 小平市立花小金井小学校 学校評価計画表

学校教育目標 人権尊重の精神を基盤に、人間性豊かでたくましく生きる児童(かしこく つよく やさしい子)を育成する。

目指す学校像(ビジョン)
 【目指す学校像】 未来への夢や希望が抱け、友達とかかわり学ぶ楽しさがいっぱい
 【目指す児童・生徒像】 主体的に問題解決に取り組み、自分の考えを表現できる児童 健康でたくましい心身を持ち、目標に向かって粘り強く努力する児童 自分も友達も大切に
 【目指す教員像】 教育公務員としての自覚と責任をもち服務に厳正な教員 こどものよさや可能性を語る教員 授業改善に向け研鑽に努める教員 保護者や地域から信頼される教員

前年度までの学校経営上の成果と課題
 【成果】いじめ対策や不登校児童対応について校内委員会や職員夕会で児童の情報を共有し、組織的に未然防止・早期対応ができた。教科の特性に合ったICT機器を授業で活用することができた。
 【課題】児童の生活の様子から情報リテラシー教育と健康・安全指導の充実を図る必要がある。業務の軽減や効率化を進め、教職員のライフワークバランスを大切にする職場環境をつくる必要がある。

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標	成果指標
学力向上	確かな学力の定着・向上	基礎学力の定着	朝のモジュール学習や補習、漢字・計算ドリルや東京ベーシックドリルの取組	4 教職員の取組評価で肯定的回答80%以上	4 漢字・計算の定着が80%以上の児童が8割以上
				3 教職員の取組評価で肯定的回答70%以上80%未満	3 漢字・計算の定着が80%以上の児童が7割以上8割未満
	教科の特性を踏まえたICT機器の活用	授業におけるICT機器の効果的な活用と情報リテラシー教育の充実	2 教職員の取組評価で肯定的回答60%以上70%未満	2 漢字・計算の定着が80%以上の児童が6割以上7割未満	
			1 教職員の取組評価で肯定的回答60%未満	1 漢字・計算の定着が80%以上の児童が6割未満	
健全育成(いじめ防止)	豊かな心の育成	いじめの未然防止、早期発見、早期対応の徹底	毎月のいじめ調査、対策委員会の実施	4 実施回数年間12回	4 いじめ解消率が80%以上
				3 実施回数年間9回以上	3 いじめ解消率が70%以上
	特別活動を充実させ、主体的な態度、自己肯定感、自己有用感の向上	学級会での話し合い活動、なかよし班、委員会、クラブ活動など異学年交流や体験活動の充実	2 実施回数年間3回以上	2 いじめ解消率が60%以上	
			1 実施回数年間3回未満	1 いじめ解消率が60%以上%未満	
健康づくり	健やかな体の育成・体力向上	運動に対する満足度の向上	外遊びの奨励や「持久走タイム」「なわとび旬間」等の体力向上の取組の充実	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上	4 児童の自己評価で、肯定的回答80%以上
				3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満	3 児童の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満
	保健室利用者率の低下	各学級での健康・安全指導、児童・保護者への啓発	2 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上70%未満	2 児童の自己評価で、肯定的回答60%以上70%未満	
			1 教職員の取組評価で、肯定的回答60%未満	1 児童の自己評価で、肯定的回答60%未満	
保護者・地域との連携	保護者や地域と連携した開かれた学校作り	家庭・地域と連携した豊かな教育活動の実施	保護者の会、学校経営協議会の健全育成、学校支援ボランティアの活用	4 実施回数10回以上	4 協力者300人以上(述べ人数)
				3 実施回数8回以上	3 協力者200人以上(述べ人数)
	地域・外部の専門家等の地域人材等を生かした豊かな教育活動の実施	各学年で年間1回以上の実施	2 実施回数5回以上	2 協力者100人以上(述べ人数)	
			1 実施回数5回未満	1 学校経営協力者100人以下(述べ人数)	
業務改善・働き方改革	業務改善による働き方改革の推進	ライフワークバランスの充実に向けた業務の効率化	個々の目標設定、分掌マニュアルの作成、人材の活用	4 各学年で地域人材等を活用した授業を1回以上実施	4 児童の自己評価で、肯定的回答80%以上
				3 地域人材等を活用した授業を5回以上実施	3 児童の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満
	1日当たりの平均在校時間の短縮	SSS等支援スタッフの活用、出退勤管理システムの活用、定時退庁日・学校一斉閉庁日の実施	2 地域人材を活用した授業を3回以上実施	2 児童の自己評価で、肯定的回答60%以上70%未満	
			1 地域人材を活用した授業が3回未満	1 児童の自己評価で、肯定的回答60%未満	
業務改善・働き方改革	業務改善による働き方改革の推進	ライフワークバランスの充実に向けた業務の効率化	個々の目標設定、分掌マニュアルの作成、人材の活用	4 教職員の自己申告目標達成値で80%以上	4 教職員の自己申告目標達成値で80%以上
				3 教職員の自己申告目標達成値で70%以上80%未満	3 教職員の自己申告目標達成値で70%以上80%未満
	1日当たりの平均在校時間の短縮	SSS等支援スタッフの活用、出退勤管理システムの活用、定時退庁日・学校一斉閉庁日の実施	2 教職員の自己申告目標達成値で60%以上70%未満	2 教職員の自己申告目標達成値で60%以上70%未満	
			1 教職員の自己申告目標達成値で60%未満	1 教職員の自己申告目標達成値で60%未満	
業務改善・働き方改革	業務改善による働き方改革の推進	ライフワークバランスの充実に向けた業務の効率化	個々の目標設定、分掌マニュアルの作成、人材の活用	4 時間外勤務45時間超え割合25%以下	4 年間平均在校時間で達成
				3 時間外勤務45時間超え割合30%以下	3 2学期間の平均在校時間で達成
	1日当たりの平均在校時間の短縮	SSS等支援スタッフの活用、出退勤管理システムの活用、定時退庁日・学校一斉閉庁日の実施	2 時間外勤務45時間超え割合35%以下	2 1学期間の平均在校時間で達成	
			1 時間外勤務45時間超え割合35%以上	1 平均在庫時間の短縮未達成	